

学校だより  
第35号

# 報徳

R3. 1.8

校長 松下 公博

## 「丑」先を急がず着実に

### 〜三学期がスタートしました〜

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。コロナウイルス感染症で自粛ムードの中、ご家庭ではどのような年末年始を過ごされたでしょうか。私は大晦日の夜、娘たちに付き合っ「嵐」のライブ配信を観ました。爽やかな5人の青年が、日本中に笑顔と元気を届けてくれました。一人ひとりの最後の言葉が心に残るいいライブでした。

た。しばらくは、「嵐」ロスが続きそうです。さて、平野部でも雪が積もり、昨年の暖冬とは打って変わって今年のは寒い冬です。そんな中でも子ども達は元気いっぱい。今朝からも元気な声が響き渡り、学校中にエネルギーが注ぎ込まれました。いよいよ三学期のスタートです。短いですが、年度の節目に向けて心が成長する三学期。しっかり取り組んでほしい

と思います。学期の初めにあたり子ども達にこんな話をしました。今年は何どしか知っていますか。そう丑年ですね。牛は昔から農作業や物を運ぶ労働力として生活に欠かせない動物でした。よく働くと姿が「誠実さ」を象徴し、縁起の良い動物として十二支に加えられました。神様の使いとして神社にも祀られています。牛はゆっくりと一歩一歩しっかり歩

くことから、丑年は先を急がず着実に物事を進めていく大切な年だそうです。昨年はコロナウイルス感染症で我慢の一年でした。まだ収まっていませんから、もうしばらく我慢が必要ですが、いずれば必ず収束します。今は焦らないで、何事にもじっくり取り組み、先々まで役に立つ本当の力を身につけましょう。さて、今日から三学期です。終業式の時話しましたが、三学期皆さんには「池田のや・い・ば」を守って生活して欲しいと思います。「や・い・ば」は何か考えてくれましたか。答えを言います。「や」は「優しくする」です。今のクラスで過ごすのもあと三ヶ月ありません。お互いに優しさをもちて接し、友達ともっと仲良

くなってください。「い」は「命を大切にする」です。まだコロナウイルス感染症は収束していません。マスク・手洗いをし、感染しないように、感染させないようにしましょう。自分の命、人の命、動物や植物の命も大切にしてください。「ば」は「がんばる」です。三学期は、一つ上の学年に向けて大きくジャンプする時です。一年間のまとめとして、これまでの学習を確実に身につけてください。昨年、思いもかけず大事態となり、未だに続くこの状況は、私たちを不安にし、心を疲弊させます。ストレスもたまり、今はしんどい時ですが、みんなで顔を上げていきましょう。嵐が去った後には虹の架かった美しい空が広がります。

お世話になっています  
今年度はたくさんの先生方に学校のお手伝いをしていただいています。その中で三人の学習指導員の先生方には子ども達の学習の補助をしていただいています。有田しのぶ先生は昨年度まで池田小の担任の先生でした。山口嘉代子先生と河本利恵先生は校区にお住まいで、池田小のことをよくご存じです。三人ともとても優しく、子ども達に丁寧に関わってください。おかげで子ども達はスムーズに学習に参加し、楽しく学ぶことができています。